

科 目 名	ファッショントレーニング I (20回)		
担 当 教 員	瀧上 香織 (実務教員)		
単 位 数	2 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	1年目 : 通年		
対 象 学 科	ファッショントレーニング総合学科 1年		
テ キ ス ト	ファッショントレーニング I / ファッショントレーニング II / ファッショントレーニング III		

授 業 概 要	ファッショントレーニング I を描く為の等身プロポーション、画材の使い方を学ぶ。又、ハンガーアイラストや自分のイメージしたものを描ける技術を身につける。
成 績 算 定 方 法	授業態度・出席状況(80%以上)・課題提出による総合算定。

授 業 の 流 れ	
1	オリエンテーション／8等身の描き方①（正面直立・開脚 各1体）
2	8等身の描き方②（片足重心、左・右1体）
3	8等身の描き方④（斜め向きの直立・軸足手前・各1体）
4	顔（正面、斜め、横）、髪
5	手、足（靴）
6	着装画① 着色練習（①色鉛筆、②コピック）
7	着装画② ワンピース（準備した物を写す→ペン入れ→コピックで着色）
8	着装画③ ↓（下書き→ペン入れ→色鉛筆で着色）
9	メンズ 正面（直立、片足重心、各1体）
10	ハンガーアイラスト①（ニット、カットソー、パンツ、スカート 各1着）ペン入れまで
11	ハンガーアイラスト②（ワンピース、ブラウスシャツ、ジャケットブルゾン、テーラードジャケット各1着）ペン入れ、着色まで
12	企画商品製作デザイン画① マスター・デザイン画 下書き
13	企画商品製作デザイン画② ↓
14	企画商品製作デザイン画③ ↓
15	企画商品製作デザイン画④ 着色（素材表現）
16	企画商品製作デザイン画⑤ 着色、仕上げ
17	ディティール① 衿、袖 デザインバリエーション 6着 ペン入れ、着色まで
18	ディティール② ワンピース デザインバリエーション 4着 ペン入れ、着色まで
19	模写①スーツ 1体 鉛筆で陰影
20	模写②コート 1体 鉛筆で陰影

科 目 名	色彩論 I (7回)		
担 当 教 員	長沼 妃都美 (実務教員)		
単 位 数	2 単位	授 業 形 態	講義・演習
開 設 時 期	1年目：前期		
対 象 学 科	ファッション総合学科1年		
テ キ ス ト	東京商工会議所カラーコーディネーター検定試験 スタンダードクラス公式テキスト		

授 業 概 要	色彩の基本的な理論や体系的な知識の習得。色のもつ機能的・科学的・文化的面を学習し、ファッションコーディネートに必要な色彩の基礎を配色等を中心に学ぶ。
成 績 算 定 方 法	出席状況(80%以上)及び授業態度並びに提出物。終了時(後)に単位認定の試験を実施予定

授 業 の 流 れ		
1	ガイダンス (授業内容等の説明)	(実) イメージカラーシート作成
2	chapter 1 生活と色の応用	part 1 ~ part 3
3	chapter 2 色を自在に操る方法	part 1 ~ part 3
4	chapter 2 色を自在に操る方法 (実) PCCS色相環作成	part 4 ~ part 5
5	chapter 3 きれいな配色をつくる (実) 配色レッスン 色彩調和	part 1 ~ part 2
6	chapter 4 色を美しく見せる光のマジック (実) 配色レッスン 5色配色	part 1 ~ part 2
7	chapter 5 背景色を上手に使って色の見えを変え てみよう (実) 配色レッスン 色の対比	part 1 ~ part 2
8	chapter 6 色で売り上げをアップするために (実) 配色レッスン 季節を表現	part 1 ~ part 2
9	(実) 配色レッスン カラーパレット	
10	振り返り 筆記試験	

検定日：2020年6月7日（日）／11月29日（日） 受験は任意

科 目 名	色彩論 I (3回)		
担 当 教 員	佐々木 秀明 (実務教員)		
单 位 数	1 单位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	1年目：後期		
対 象 学 科	ファッション総合学科 1年		
テ キ ス ト	色彩検定教科書。課題に応じてプリントを配布する。		

授業概要	トーナルカラー（色紙）を用いた色彩の基礎トレーニング
成績算定方法	提出課題（画用紙又は、B4ケント紙）により算定。

授業の流れ

- | | | |
|----|-------|--|
| 1. | 明度/彩度 | 課題① ビビッド～ブライトトーンによる構成
ハッピーで元気なイメージを表現 |
| 2. | トーン | 課題② 架空の国の架空の切手(トーンを意識して) |
| 3. | 色彩の対比 | 課題③ 補色対比を使った強烈な色彩構成 |
| 4. | 見開き絵本 | 課題④ 二つ折りにし丸穴を開けた用紙に構成 |
| 5. | 見開き絵本 | 課題④ 二つ折りにし丸穴を開けた用紙に構成
開いたときの意外性を狙った視覚遊び |

※課題の他に写真集、アート本、スライドなどで幅広く色彩をめぐる話題を紹介する。

学習の参考に色彩関係の書籍リストを配布する。

科 目 名	職種探求実習 I -B／マーケティング基礎（15コマ）		
担 当 教 員	三橋 朝琴（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授業形態	演習
開 設 時 期	1 年次：後期		
対 象 学 科	ファッション総合科 1年（2年次進学2コース）		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授業概要	ファッションビジネスにおけるマーケティングの基礎的知識を習得し、企画書作成に繋げる。
成績算定方法	出席率80%以上、授業態度、提出課題により評価

授業の流れ	
① ファッションマーケティングの基本	マーケティングのプロセス
② ファッションマーケティングの基本	消費者動向～ファッション生活2020年ヒット商品分析
③ 消費者分析	世代別特性と消費の特徴 クラスター分析
④ 消費者分析	世代別特性と消費の特徴 自分世代のテイスト分類フォーマットを作成（P C）
⑤ ファッション業界分析	ファッション業界で起きている様々な情報を分析

科 目 名	職種探求実習 I -B／ファッショントデザインベーシック（5回）		
担 当 教 員	加藤 万紀（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	1年目：後期		
対 象 学 科	ファッショント総合学科1年（2年次デザインビジネスコース選択者）		
テ キ ス ト	デザインを伝える、ポートフォリオの作り方 「文化出版局」 100人いたら100通りあるモノ語り		

授 業 概 要	ファッショントデザインに必要不可欠なコンセプトの導き方と共に、ポートフォリオの役割を学ぶ。
成 績 算 定 方 法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出・発表により算定する。

授 業 の 流 れ	
1	ファッショントデザインの基礎知識とポートフォリオの役割
2 ・ 3	タスクの探索 ・気になるコトやモノを探す ・気になった理由を考える
4	タスクの探索結果をポートフォリオとしてまとめる
5	プレゼン会

科 目 名	職種探求実習Ⅰ－B／「デジタルマーケティング」（15コマ）		
担 当 教 員	木村 弘美（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授業形態	演習
開 設 時 期	1年次：後期		
対 象 学 科	ファッション総合科1年（2年次ビジネスコース選択者）		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	ファッションビジネスにおけるマーケティングの基礎的知識を習得し、企画書作成に繋げる。
成 績 算 定 方 法	出席率80%以上、授業態度、提出課題により評価

授 業 の 流 れ	
「私のお店」イメージマップとレイアウト図	
1. リサーチ（市場調査）	
2. 自分が作りたいお店を想定	
イメージを雑誌の切り抜きなどで表現	
・店名をつける	
・コンセプト／ターゲットを設定する	
作成↓	
3. 作成↓	
4. お店のレイアウトを考える（30坪）	
・什器の種類	
・導線のとりかた	
・V/Pの位置	
・平面図記号	
作成↓	
5. 作成↓	
提出	

科 目 名	アパレル素材論 I		
担 当 教 員	加藤 万紀(8回) (実務教員) ・クリーニング店 (1回) (実務教員)		
単 位 数	2 単位	授業形態	講義
開 設 時 期	1年目：前期		
対 象 学 科	ファッショング総合学科1年		
テ キ ス ト	テキスタイル用語辞典「textile Tree」・ファッショング総合学科 [I] ・講師独自のプリント		

授 業 概 要	アパレル業界に従事するための必須知識として基本的なアパレル素材の知識と衣料製品の加工や製造段階で求められる品質や衣料品の取り扱いを学び実践に役立てる。
成 績 算 定 方 法	授業態度・出席状況(80%以上)、レポート提出、筆記試験により算定する。

授 業 の 流 れ	
1	ガイダンス（授業の説明等）
2	繊維の種類と性質
3	実習：燃焼実験
4	糸の種類・製造・性質
5	実習：糸の構造を知る
6	布の種類・製造・性質
7	世界の織物と日本の生地生産地
8	実習：布の構造（三原組織）を知る
9	仕上げ加工
10	染色加工
	繊維製品の品質表示
	最近のクリーニング事情
	スガイランドリー（株）菅井 謙敬氏 講演
	試験

科 目 名	テキスタイルI（15回）		
担 当 教 員	川村 諭美（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	実習
開 設 時 期	1年目：通年		
対 象 学 科	ファッション総合学科1年		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	テキスタイルデザインの基礎知識について学ぶのと共に染色実習、織物実習等を通してテキスタイルデザインの構成力を養う。
成 績 算 定 方 法	授業態度・出席状況(80%以上)・課題提出により算定する。

授 業 の 流 れ	
1	授業緒の流れを説明+プリント柄のスケッチ
2	PC室でプリント柄のデザイン作り（2回に分けて行う）
3	
4	
5	草木染め、絞り染めの準備
6	絞り染め、ろうけつ染め
7	
8	フェルト
9	
10	カード織り
11	
12	
13	織り
14	
15	

科 目 名	西洋服装史 I (5回)		
担 当 教 員	長沼 妃都美 (実務教員)		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	講義
開 設 時 期	1年目：前期		
対 象 学 科	ファッショングローバルデザイン専攻1年		
テ キ ス ト	世界服装史のすべてがわかる本「ナツメ社」		

授 業 概 要	世界の人々が長い歴史の中で作り上げた様々な服飾、その文化を学び、ファッション生活思考の基礎的な要素を身につける。
成 績 算 定 方 法	授業態度・出席状況(80%以上)・レポート提出・筆記試験により算定する。

授 業 の 流 れ	
1	ガイダンス（授業内容の説明等） 第1部 アイディアのブラッシュアップ 第1章 人間と衣服の関係 第2章 古代文明の衣服
2	第2部 中世～豪華な衣装の時代 第1章 新しい文化の衣服 第2章 華やかな衣服の流行
3	第3部 近世～国同士で影響し合う服飾 第1章 国民性が服飾に表れる時代 第2章 最盛期を迎える貴族衣装
4	第4部 近代～近代化への目覚ましい進行～ 第1章 身分差のない服飾へ 第2章 豊かな平民階級のファッション
5	まとめ 筆記試験

科 目 名	ファッショングビジネス総論 I (10回)		
担 当 教 員	土井 真樹子 (実務教員)		
単 位 数	2 単位	授 業 形 態	講義
開 設 時 期	1年次: 前期		
対 象 学 科	ファッショング総合科 1年		
テ キ ス ト	ファッショングビジネス I (改訂版) ファッショングビジネス能力検定試験 3級項目別試験問題・解答集 (改訂版)		

授 業 概 要	ファッショングビジネス能力・ファッショング販売能力検定 3級受験を単位取得条件とする。
成 績 算 定 方 法	出席状況 (80%以上)、ファッショングビジネス能力検定 3級取得を単位修得条件とする。

授 業 の 流 れ	
1	ファッショングビジネスの概要
2	ファッショング消費と消費者行動
3	アパレル産業と小売産業
4	ファッショングマーケティング
5	ファッショングマーチャンダイジング
6	ファッショング流通
7	ビジネス基礎知識
8	デザインの定義と特性、ファッショングコーディネーション
9	ファッショング商品知識
10	検定問題対策
*各自用意する物	
授業用ノート 筆記用具 計算機	
■検定日: 2020年6月27日(土) / 11月21日(土)	

科 目 名	ビジュアルマーチャンダイジング I (10回)		
担 当 教 員	木村 弘美 (実務教員)		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	1年目：後期		
対 象 学 科	ファッション総合学科 1年		
テ キ ス ト	講師独自の教材		

授 業 概 要	既存ショップのVMD計画の基礎とディスプレイ演出の表現方法、基本的なラッピングを学ぶ。
成 績 算 定 方 法	出席率80%以上、提出課題により評価する。

授 業 の 流 れ	
1	ショップの売り場構成について・木村先生
·	大型店の売場構造とVP・PP・IP
·	小型店の売場構成について
	ショーウィンドウの分析
·	ショーウィンドウの分析レポート説明
·	リサーチ内容の説明
·	MAP制作の説明
2	札幌市場リサーチ・木村先生
3	マップ制作
4	リサーチ結果プレゼンテーション・木村先生
5	ショーアイントグの基本・木村先生
·	什器について
·	マネキンの扱い方・着せ方、ボディの着せ方（ネクタイの結び方・ストールの巻き方）
·	お置みのし方（Yシャツ、Tシャツ、ハンカチ）
·	ピンワーク、テグスワーク
6	テーブルディスプレイ・木村先生
	グループディスプレイ練習
	グループディスプレイ課題
7	テーブルディスプレイ・木村先生
8	テーブルディスプレイ（完成／採点）・木村先生

科 目 名	ファッショントート演習 I (30コマ)		
担 当 教 員	石切山 祥子 (9コマ) (実務教員) 皆川 美佳 (21コマ)		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	後 期		
対 象 学 科	ファッショントート総合学科 1年		
テ キ ス ト	講師独自のプリント・コーディネートテクニック演出編		

授 業 概 要	ファッショントートを構成する基本要素・基礎知識・理論の習得
成 績 算 定 方 法	出席率・課題提出による総合判定。

授 業 の 流 れ	
「ファッショントートについての基礎知識」	
※実際の画像を見ながらコーディネートの魅力を知ろう。	
1. コーディネートの種類・モード・カジュアル・コンサバ・エレガント・ 2. オケージョン別コーディネート 3. 体型カバーのコーディネート（グループ分けをし次回のスタイリングテーマ決め。）	
「グループスタイリング」	
AM～テーマごとにグループで持ち寄った洋服でのスタイリング ・グループでモデル選出、帽子・ベルト・シューズなど小物アイテムを使用したスタイリング。	
PM～グループの発表と、批評、修正 ・スタイリング修正により変化するコツや、方法を学ぶ。	
※Before & Afterの写真撮影を行います。	
「企画商品製作物・スカート・パンツの発表」	
1. スカート発表～トップス、小物アセサリーのコーディネート 7月20日（土）OPCファッションショー 2. パンツ発表～トップス、小物アセサリーのコーディネート 12月7日（土）Dcreation ファッションショー 3. パンツ発表～トップス、小物アセサリーのコーディネート 12月11日（水）1年生実習室1 ファッションショー	
※3. プラントに沿ったコーディネートにより発表	

科 目 名	就職対策講座 I		
担 当 教 員	小泉 笑美子（実務教員）・川村 明美・企業人事担当者		
単 位 数	1 単位 (30コマ)	授業形態	講義・演習
開 設 時 期	1年目：通年		
対 象 学 科	ファッション総合学科 1年		
テ キ ス ト	講師独自のプリント配布、他		

授 業 概 要	挨拶、電話応対などのビジネスマナーから履歴書の書き方、作文演習、模擬面接など就職活動に関する基礎知識を習得する。
成 績 算 定 方 法	授業態度・出席状況(80%以上)・課題提出により算定する。

授 業 の 流 れ	
I.	一般教養対策 ①適正検査 ②一般常識検査
II.	ファッション業界について
III.	就職活動について
IV.	基本的な就職指導 ①履歴書の書き方 ②一般常識試験対策 ③論作文対策 ④面接試験について
V.	ファッション業界を目指した就職活動について
VI.	個人面談
VII.	アパレルメーカー人事担当者を特別講師として招いての講話
※各学科の特色を踏まえ、開講する学科により、授業内容には多少の相違がある。	
<ビジネスマナー>	
I.	オリエンテーション
II.	マナーの基本 挨拶・身だしなみ・言葉づかい・態度・立ち姿・座り方・歩き方・お辞儀・表情トレーニング
III.	接客15用語 接客用語を使って基本チェック・発声と発音トレーニング
IV.	敬語TPO 敬語の基本とビジネス用語・電話応対の大切さ
V.	自分発見とコミュニケーション 自己紹介等のスピーチ練習で話す力や表現力を養うと共に、個性を生かした長所発見をする

科 目 名	色彩論Ⅱ		
担 当 教 員	阿部 弘（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	講義
開 設 時 期	2 年目：前期		
対 象 学 科	デザインビジネスコース		
テ キ ス ト	・色彩活用パーソナルカラー検定3級公式テキスト		

授業概要	<p>ファッション分野において必要な色彩知識と、ファッションコーディネートに必要なパーソナルカラー知識を身につける。 ※取得可能資格「色彩活用パーソナルカラー検定3級」</p>
成績算定方法	出席率（80%以上）・課題提出、授業時における実技状況等による総合算定。

授業の流れ			
1	序章・パーソナルカラーの基本		パーソナルテキスト・問題集
2	色のイメージを豊かにする・演習問題		"
3	「似合う色」の基準を知る・演習問題		"
4	「似合う色」を客観的に探す・取り入れる・演習問題		"
5	模擬試験・解説		"

CBT色彩活用パーソナルカラー検定 検定日：2021年10月23日(土)

科 目 名	ファッショントレーニングⅡ-A		
担 当 教 員	佐久間 洋介（10回）（実務教員）		
単 位 数	1単位	授 業 形 態	実習
開 設 時 期	2年目：前期		
対 象 学 科	デザインビジネスコース、専攻科		
テ キ ス ト	ファッショントレーニング（グラフィック社）		

授 業 概 要	デザイン発想力及び、ファッショントレーニングに於ける材質表現、着彩等のより高度な技術と目的別表現を習得する。
成 績 算 定 方 法	出席率(80%以上が絶対条件)と作品提出により算定する。

授 業 の 流 れ	
1	レディースポーズ速描①
2	レディースポーズ速描② ペン入れ 着色 提出
3	メンズプロポーション 下書き 着色 提出
4	キッズプロポーション 下書き 着色 提出
5	ファッショングッズを描く シューズ、ベルト、バッグ、手袋、メガネ 下書き 着色 提出
6	毛皮デザインバリエーション① デザイン画 ハンガーイラスト 下書き
7	毛皮デザインバリエーション② 着色
8	2021 A/W トレンドアイテム別ハンガーイラストレーション① 下書き
9	2021 A/W トレンドアイテム別ハンガーイラストレーション② 着色 提出 *画材のバリエーションの説明
10	ブランドアイテムデザイン企画 ① マーケティングリサーチ、コンセプト
11	ブランドアイテムデザイン企画 ② アイテムデザイン・素材検討
12	ブランドアイテムデザイン企画 ③ 下書き、着色、提出
13	デザイナー研究 オートクチュール① *画材のバリエーションの説明
14	デザイナー研究 オートクチュール② 提出
15	職種別 制服デザイン① (デザイン画、ハンガーイラスト、素材サンプル下書き)
16	職種別 制服デザイン② (デザイン画、ハンガーイラスト、素材) 着色 提出
17	デニムデザイン展開① デザイン相談・下書き
18	デニムデザイン展開② 着色
19	デニムデザイン展開③ 着色 仕上げ 提出
20	レディースポーズ速描 (ペン入れ、着色) 提出

科 目 名	コンテストデザインⅡ		
担 当 教 員	佐久間 洋介（15回）（実務教員）		
単 位 数	1単位	授 業 形 態	実習
開 設 時 期	2年目：通年		
対 象 学 科	デザインビジネスコース、専攻科		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	主要ファッションコンペティションでの入賞を目指す為のコンセプト設定、テキスタイル選定、テクニック研究と、作画する際の材質表現、素材表現、着色方法のより高度な技術を修得する。
成 績 算 定 方 法	出席率(80%以上が絶対条件)と作品提出による算定。

授 業 の 流 れ	
〆切	コンテスト内容
5／13	第21回YKKファスニングアワード
5／27	ナゴヤファッションコンテスト2021
7／3	日暮里ファッションデザインコンテスト
9／18	N1モードグランプリ
9／30	千年大賞
10／16	全国ファッション画コンクール
10／30	新宿ファッションフィールド
12／18	Mejiroファッションデザインコンペ
1／28	オフィシャルデザインオープンコンペ
※コンテスト内容・〆切日等に変更あり。	

科 目 名	ファッショントレーニングⅡ	
担 当 教 員	加藤 万紀(7回) (実務教員) 石岡 美久(3回) (実務教員) 川村明美、工藤由佳・飯田睦子	
単 位 数	単位	授 業 形 態
開 設 時 期	2年目：前期	
対 象 学 科	テクニークコース	
テ キ ス ト	講師独自のプリント	

授 業 概 要	: Dcreation2021卒業展示会に向けたプレゼンテーション資料として、デザインコンセプトをまとめるポートフォリオ製作技術を身につける。
成 績 算 定 方 法	出席率（出席率80%以上必須）と課題提出内容により評価する。

授 業 の 流 れ	
担当 : 加藤万紀／7回	
1	ポートフォリオの目的と:Dcreation2021課題内容の確認 アイディアを広げるためのリサーチ
2	ポートフォリオの構成を考える
3	ポートフォリオ構成相談①
4	ポートフォリオ構成相談②
5	ポートフォリオ構成相談③
6	ポートフォリオ製作準備と最終確認相談
7	ポートフォリオ製作
担当 : 石岡 美久／3回	
1	生地の構造を研究しファブリックからオリジナル生地を作る。
2	織り、編みから、フリーレース等、糸からの作り込み
3	発表

科 目 名	衣料デザインⅡ(30回)		
担 当 教 員	岡部友年(6回) (実務教員) 飯田 瞳子(24回) 川村 明美 工藤 由佳		
単 位 数	2 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	前期		
対 象 学 科	デザインビジネスコース、専攻科		
テ キ ス ト	誌上・パターン塾 vol. 1～vol. 4 「文化出版局」		

授 業 概 要	デザイン課題に基づいて立案したシャツブラウスの製作。デザイン・パターン・ツール研究と縫製技術を養う。
成 績 算 定 方 法	出席状況(出席率80%以上必須)と課題提出内容によって成績を算定する。

授 業 の 流 れ		
1		デザイン課題内容について アイディアを広げるためのリサーチ
2		アイディアのまとめとデザイン構築
3		デザイン相談
4		パターン相談とパターンツール作成①
5		パターン相談とパターンツール作成②
6		パターン相談とパターンツール作成③
7		パターン相談とパターンツール作成④
8・9		全体ツールチェック
9		パターンツール修正・工業用パターン・縫製工程の相談①
10		パターンツール修正・工業用パターン・縫製工程の相談②
11		パターンツール修正・工業用パターン・縫製工程の相談③
12・13		パターンツール修正・工業用パターン・縫製工程の相談④
14		パターンツール修正・工業用パターン・縫製工程の相談⑤
15・16		裁断
17		縫製方法の相談と縫製作業①
18		縫製方法の相談と縫製作業②
19・20		縫製方法の相談と縫製作業③
21		縫製方法の相談と縫製作業④
22		縫製方法の相談と縫製作業⑤
23・24		プレゼンテーション方法と完成に向けての最終仕上げについて
25・26		プレゼンテーション

科 目 名	テキスタイルデザインⅡ		
担 当 教 員	川村 諭美（10回）（実務教員）		
単 位 数	1単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	2年目：前期		
対 象 学 科	テクニーコース		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	1年次で学んだ内容を応用し、より高度なテキスタイルデザイン構成力を養う。オリジナルプリント柄の作成と、柄をポイントにしたファションデザイン展開を考える能力を修得する。
成 績 算 定 方 法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出により算定する。

授 業 の 流 れ	
I. オリジナルプリント作成	
1	カラーパレット
2	カラーパレット
3	柄づくり
4	柄づくり
5	生地作りの話し合い
6	生地作りの話し合い
7	生地作りの話し合い
8	プリント柄作成（PC室）
9	プリント柄作成（PC室）
10	プリント柄作成（PC室）

※5・6回目の話し合いの内容、プリント生地（A4サイズ）提出、の内容で評価する。

科 目 名	ニット構成演習Ⅱ		
担 当 教 員	大矢根 真美（5回）（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	2年目：前期		
対 象 学 科	デザインビジネスコース・テクニーコース		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	ニットの語源・分類・概要・素材等、ニットに関する基本知識や理論と、工場発注までの仕事の流れとパターン・縫製の知識を学ぶ。
成 績 算 定 方 法	出席状況（80%以上必須）、課題提出、レポート提出による総合算定。

授 業 の 流 れ	
1. ニットについて	語源・分類・基本用語・知識 ゲージ・糸の種類・糸の染色 ニットテキスタイルの種類 商品が出来るまでの流れ ホールガーメント（無縫製ニット）編み機工場のビデオ視聴
2. カットソーについて	語源・分類・基本用語・知識 素材・伸縮・縫製仕様 商品が出来るまでの流れ
3. 工場発注するためのTシャツパターン～裁断～加工書	商品が出来るまでの流れ
4. 工場発注するための加工書作成・工場出し準備（Tシャツ早縫い、4本ロックミシン、カバーステッチの使い方）	
5. 工場からあがってきた製品を検品	

科 目 名	現代ファッション論Ⅱ（5回）		
担 当 教 員	長沼 妃都美（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	講義
開 設 時 期	2年目：前期		
対 象 学 科	デザインビジネスコース・テクニークコース		
テ キ ス ト	世界服飾史のすべてがわかる本 「ナツメ社」		

授 業 概 要	20世紀以降から現在までのファッション動向・変遷を社会情勢と関連づけて学ぶと共に、各年代におけるデザイナーの活躍を知ることで、ファッション生活思考の基礎的な素養を身につける。
成 績 算 定 方 法	出席状況（出席率80%以上必須）、レポート提出、筆記試験により算出する。

授 業 の 流 れ	
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンス（授業内容の説明等） <p>第5部 近現代 現代へつながるファッション</p> <p>第1章 戦争後の衣服の変化</p> <p>第2章 現代につながる衣服</p>
2	<p>第6部 21世紀 現代を彩るファッション</p> <p>第1章 新世紀の服飾</p> <p>第2章 ファストファッションの誕生</p>
3	<p>第7部 民族衣装 独特の進化を遂げた衣装</p> <p>第1章 民族文化が育てたアジアの衣服</p> <p>第2章 南北で対照的なアフリカの衣服</p>
4	<p>第8部 日本 和から洋へ著しい変化</p> <p>第1章 日本の服装史</p> <p>第2章 世界が注目する日本</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションブランドデザイナーに関するDVD鑑賞 ・筆記試験

科 目 名	アパレルマーチャンダイジングⅡ（卒業制作）		
担 当 教 員	加藤 万紀（10回）（実務教員）三橋 朝琴（2回）（実務教員）川村明美・工藤由佳・飯田睦子（8回）		
単 位 数	2 単位	授 業 形 態	実習
開 設 時 期	2年次：通年		
対 象 学 科	デザインビジネスコース（10）・テクニークコース（7回）・専攻科		
テ キ ス ト	なし		

授 業 概 要	ファッショナーマーケティングⅡで分析した情報を基にブランド企画構築とフルコーディネートの商品企画を行いマーチャンダイジングの基礎を習得する。また、:Dcreation2021卒業展示会に向けたプレゼンテーション資料をパワーポイントで作成する技術を養う。
成 績 算 定 方 法	出席状況（出席率80%以上必須）と課題提出、並びに卒業試験の結果により算定する。

授 業 の 流 れ	
担当：加藤万紀（10回）	
1. マーチャンダイジングとは ターゲット設定について	
2. ブランドコンセプトとブランド戦略	
3. シーズンテーマ設定とデザイン構成要素	
4. アイテムマーチャンダイジング（商品構成）について	
5. :Dcreation2021ブランドグループと企画内容の確認	
6. :Dcreation2022課題内容の確認 :Dcreation2023ブランド企画パワーポイントデーター作成相談①	
7. :Dcreation2024ブランド企画パワーポイントデーター作成相談②	
8. :Dcreation2025ブランド企画パワーポイントデーター作成相談③	
9. :Dcreation2026ブランド企画パワーポイントデーター最終確認	
10. :Dcreation2027ブランド企画パワーポイントデーター完成 :Dcreation2028ブランド企画デザイン展開について	
担当：三橋 朝琴（2回）	
1. アパレルマーケティング概論・・・マーケティングの必要性と定義 マクロトレンドをレポートする（人口、経済、政治、環境、文化等の側面から生活予報を考える） 社会背景を理解しそこから導くテーマへの変換 ニーズから生まれるファッション	
2. マーケティング戦略とは？・・・社会状況の分析→マクロトレンドを探る。 消費者の購買活動、生活意識、嗜好の変化などを切り口にレポートする	

科 目 名	ヴィジュアルマーチャンダイジングⅡ（卒業制作）		
担 当 教 員	三橋 朝琴（10回）（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	2年目：前期		
対 象 学 科	デザインビジネスコース		
テ キ ス ト	講師独自の教材		

授 業 概 要	店舗の空間構成、配色によるコーディネート表現法に関する理論・知識・技術を習得。卒業制作のためのシーズンプランに基づいたVMD企画の制作を行う。卒業制作対象科目
成 績 算 定 方 法	出席率（80%以上）、作品評価 卒業試験審査結果との総合判定。

授 業 の 流 れ

- ①VMD理論 マーチャンダイジングの視覚化とは？VMDが生まれた背景実践のための仕組み VP/PP/IP
- ②よくわかるVMDの基本マニュアル
- ③カラーコントロールされたブランド&世界のウインドウ
- ④VPの表現方法 ウインド観察分析 リサーチ
- ⑤VPの表現方法 ウインド課題作成提出プレゼン
- ⑥シーズンプランと売り場レイアウト
- ⑦平面図 展開計画課題
- ⑧VPプラン→ウインドウ
- ⑨ウインドウプラン課題作成提出
- ⑩卒業制作ブース展開

科 目 名	ヴィジュアルプレゼンテーションⅡ－A		
担 当 教 員	木村 弘美 先生（15回）（実務教員） 工藤 由佳（3回）		
単 位 数	2 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	2年目：前期		
対 象 学 科	デザインビジネスコース		
テ キ ス ト	講師独自の教材		

授 業 概 要	商品装飾展示技能検定3級対策
成 績 算 定 方 法	出席率、作品評価

授 業 の 流 れ	
1	基礎知識（学科）
	・ VMDの知識と展開の基本 販売促進計画
	職種と業態
	展示場所の種類、特徴、使用方法
	売り場の構成と機能
	・ 商品装飾展示に関する知識と用語
	ディスプレイに於けるデザイン
	色彩の機能と効果
	証明の機能と効果
	使用する用具他
	・ 過去問題
2	基礎技法（実技）後悔問題に添った実技指導
	・ フォーミング
	・ 小物の演出方法と技術
	・ ネクタイ・バンダナ・タオル
	・ フォーデット／パディングほ技法
	・ ピンナップの基礎知識と技法
	・ ピンワークテクニック
	・ アンビエ・ドゥブルビエ・ドレープ・ひだ・等
	・ ラッピング技法
	・ パネルの組み立て扱い方等

科 目 名	英会話Ⅱ（選択）		
担 当 教 員	NOVA英会話講師（5回）（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	講義
開 設 時 期	2年目：後期		
対 象 学 科	デザインビジネスコース・テクニークコース		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	実際のシーンを想定したロールプレイング中心の授業を展開。販売時の接遇英語の基礎を学び商品提案やクレーム対応など日本語で学んだ接客技術を英語でも対応できるよう実践的な応対を訓練する。ペアワークで何度も口に出して練習し定着を図る。
成 績 算 定 方 法	出席状況（出席率80%以上必須）、取り組みの様子、演習での発表状況による総合算定。

授 業 の 流 れ

1 簡単な接客英会話

接客英語の単語リストでクイックレスポンス。おもてなしの第一歩である挨拶を学びながら、案内、アプローチ、ききかえし、ノンヴァーバル・コミュニケーションの重要性を意識したロールプレイ。

2 英語で商品説明

前回の単語リストの復習、商品説明対応の単語リストのクイックレスポンス。自分の担当商品やお薦め商品のアピール、相手の希望をききながらロールプレイ。外国とのサイズ展開の違いを考慮した販売。応用のきくパターンを学ぶ。また言葉に頼らない意思疎通の方法も学ぶ。

3 英語で会計へ誘導・包装・免税についての概略説明

前回の単語リストの復習。包装・会計・免税の単語リストのクイック・レスポンス。お買い上げが決まれば、会計への誘導する。ギフト用か確認し包装の希望をきく。インバウンド対応の一環として免税の簡単な説明を英語で行えるようにする

4 トラブル・クレームの対応・ほめ言葉の英語を学ぶ

前回の単語リストの復習。クレーム対応・ほめ言葉の単語リストのクイック・レスポンス。落し物、盗難、迷子、気分が悪い、商品についてのクレーム対応。何がどうご不満かをききとり適切に対応。気分よくお買い物をしていただきたためのほめ言葉など、お客様にまた来たいと思って頂ける顧客対応を英語で学ぶ。

5 過去4回の学習成果を確認。単語テスト

過去4回分の単語から復習問題テスト。ペアワークを通して行いパターンの定着を確認。

※10名以上の人数が受講しない場合は開講しない。



科 目 名	ファッショントレーニングⅡ-B (専攻科合同)		
担 当 教 員	瀧上 香織(10回) (実務教員)		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	実習
開 設 時 期	2年目：前期		
対 象 学 科	テクニクコース		
テ キ ス ト	ビギナーズ超速マスター、ファッショントレーニングテクニック		

授 業 概 要	1年目で学んだ事を復習しながら、素材の特徴に合わせた画材及び描き方を学び、また実践で役立つスピードとイメージしたデザインを的確に人に伝える表現力を養う。
成 績 算 定 方 法	出席率(80%以上) 及び課題提出による算定。

授 業 の 流 れ	
1	着装画（模写）① 綿・ジーンズ
2	着装画（模写）② 柄物
3	着装画（模写）③ 水玉・縞・チェック
4	素材表現① ウール、ニット
5	素材表現② 光沢のある素材
6	素材表現③ 毛皮
7	素材表現④ 透ける素材
8	
9	着装画（テーマを決めて）② スーツ・コート
10	着装画（テーマを決めて）③ マリエ

科 目 名	ハンガーイラストⅡ		
担 当 教 員	瀧上 香織（10回）（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	実習
開 設 時 期	2年目：前期		
対 象 学 科	テクニークコース		
テ キ ス ト	ビギナーズ超速マスター、ファッショントレーニング		

授 業 概 要	縫製仕様書等に必要なハンガーイラストの描き方を学ぶ。実践で役立つスピードとイメージの正確さ、デザイン（ディティール）を的確に伝える表現力を養う。
成 績 算 定 方 法	出席率（80%以上）及び課題提出による算定。

授 業 の 流 れ	
1	ハンガーイラスト① (パンツ、ワンピース、ジャンパー、ニット、ベスト)各1着
2	ハンガーイラスト② (スカート、ジャケット、コート) 各2着
3	春、夏 スタイル画写真を参考に スタイル画1体+ハンガーイラスト(フロント、バック)
4	秋、冬 スタイル画写真を参考に スタイル画1体+ハンガーイラスト(フロント、バック)
5	シャツブラウス、スカート デザイン展開 ハンガーイラスト 各5着
6	素材表現 ツイード スタイル画+ハンガーイラスト(フロント、バック)
7	ポーズとシルエット① ウォーキングポーズ以外で、服種、出来上がりのイメージでポーズを決める
8	
9	子供を描く 男の子、女の子 スタイル画+ハンガーイラスト(フロント)
10	メンズを描く スーツスタイル スタイル画+ハンガーイラスト(フロント、バック)

科 目 名	テキスタイルデザインⅡ		
担 当 教 員	川村 諭美（10回）（実務教員）		
単 位 数	1単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	2年目：前期		
対 象 学 科	テクニークコース		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	1年次で学んだ内容を応用し、より高度なテキスタイルデザイン構成力を養う。オリジナルプリント柄の作成と、柄をポイントにしたファッションデザイン展開を考える能力を修得する。
成 績 算 定 方 法	授業態度・出席状況（80%以上）・課題提出により算定する。

授 業 の 流 れ	
I. オリジナルプリント作成	
1	カラーパレット
2	カラーパレット
3	柄づくり
4	柄づくり
5	生地作りの話し合い
6	生地作りの話し合い
7	
8	プリント柄作成（PC室）
9	プリント柄作成（PC室）
10	プリント柄作成（PC室）
※5・6回目の話し合いの内容、プリント生地（A4サイズ）提出、の内容で評価する。	

科 目 名	ニット構成演習Ⅱ		
担 当 教 員	大矢根 真美（5回）（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	2年目：前期		
対 象 学 科	デザインビジネスコース・テクニーコース		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	ニットの語源・分類・概要・素材等、ニットに関する基本知識や理論と、工場発注までの仕事の流れとパターン・縫製の知識を学ぶ。
成 績 算 定 方 法	出席状況（80%以上必須）、課題提出、レポート提出による総合算定。

授 業 の 流 れ	
1. ニットについて	語源・分類・基本用語・知識 ゲージ・糸の種類・糸の染色 ニットテキスタイルの種類 商品が出来るまでの流れ ホールガーメント（無縫製ニット）編み機工場のビデオ視聴
2. カットソーについて	語源・分類・基本用語・知識 素材・伸縮・縫製仕様 商品が出来るまでの流れ
3. 工場発注するためのTシャツパターン～裁断～加工書	商品が出来るまでの流れ
4. 工場発注するための加工書作成・工場出し準備（Tシャツ早縫い、4本ロックミシン、カバーステッチの使い方）	
5. 工場からあがってきた製品を検品	

科 目 名	生産技術Ⅱ－B		
担 当 教 員	岡本 嘸子（2回）（実務教員）・工藤 由佳（8回）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	実習
開 設 時 期	2年目：前期		
対 象 学 科	テクニークコース		
テ キ ス ト	なし		

授 業 概 要	アパレル的構築方法でのスカート、ワンピース制作を通し、効率的な既製品縫製技術、知識を修得する。
成 績 算 定 方 法	出席状況（出席率80%以上必須）、授業態度、提出作品により算定する。

授 業 の 流 れ

I. 縫製準備

- ・マーキング、地のし
- ・オーバーカッティング、芯貼り
- ・完全裁断、ノッチ入れ、テープ貼り
- ・裏地裁断、ノッチ入れ

II. プレタスカート制作実演見学

- ・デザイン、パターン説明
- ・裏地縫い～アイロン
- ・表地縫い～アイロン
- ・裏地ファスナー付け
- ・表地ファスナー付け
- ・仕上げ
- ・裏付きスカート縫製
- ・作品提出／総評

科 目 名	現代ファッショントリ（5回）		
担 当 教 員	長沼 妃都美（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	講義
開 設 時 期	2年目：前期		
対 象 学 科	デザインビジネスコース・テクニーコース		
テ キ ス ト	世界服飾史のすべてがわかる本 「ナツメ社」		

授 業 概 要	20世紀以降から現在までのファッショントリ動向・変遷を社会情勢と関連づけて学ぶと共に、各年代におけるデザイナーの活躍を知ることで、ファッション生活思考の基礎的な素養を身につける。
成 績 算 定 方 法	出席状況（出席率80%以上必須）、レポート提出、筆記試験により算出する。

授 業 の 流 れ	
1	<ul style="list-style-type: none"> ガイダンス（授業内容の説明等） <p>第5部 近現代 現代へつながるファッショントリ</p> <p>第1章 戦争後の衣服の変化</p> <p>第2章 現代につながる衣服</p>
2	<p>第6部 21世紀 現代を彩るファッショントリ</p> <p>第1章 新世紀の服飾</p> <p>第2章 ファストファッショントリの誕生</p>
3	<p>第1章 民族文化が育てたアジアの衣服</p> <p>第2章 南北で対照的なアフリカの衣服</p>
4	<p>第8部 日本 和から洋へ著しい変化</p> <p>第1章 日本の服装史</p> <p>第2章 世界が注目する日本</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> ファッショントリブランドデザイナーに関するDVD鑑賞 筆記試験

科 目 名	アパレルマーチャンダイジングⅡ（卒業制作）		
担 当 教 員	加藤 万紀（10回）（実務教員）三橋 朝琴（2回）（実務教員）川村明美・工藤由佳・飯田睦子（8回）		
単 位 数	2 単位	授 業 形 态	実習
開 設 時 期	2年次：通年		
対 象 学 科	デザインビジネスコース（10）・テクニクコース（7回）・専攻科		
テ キ ス ト	なし		

授 業 概 要	ファッショナーマーケティングⅡで分析した情報を基にブランド企画構築とフルコーディネートの商品企画を行いマーチャンダイジングの基礎を習得する。また、:Dcreation2021卒業展示会に向けたプレゼンテーション資料をパワーポイントで作成する技術を養う。
成 績 算 定 方 法	出席状況（出席率80%以上必須）と課題提出、並びに卒業試験の結果により算定する。

授 業 の 流 れ	
担当：加藤万紀（10回）	
1. マーチャンダイジングとは ターゲット設定について	
2. ブランドコンセプトとブランド戦略	
3. シーズンテーマ設定とデザイン構成要素	
4. アイテムマーチャンダイジング（商品構成）について	
5. :Dcreation2021ブランドグループと企画内容の確認	
6. :Dcreation2022課題内容の確認 :Dcreation2023ブランド企画パワーポイントデーター作成相談①	
7. :Dcreation2024ブランド企画パワーポイントデーター作成相談②	
8. :Dcreation2025ブランド企画パワーポイントデーター作成相談③	
9. :Dcreation2026ブランド企画パワーポイントデーター最終確認	
10. :Dcreation2027ブランド企画パワーポイントデーター完成 :Dcreation2028ブランド企画デザイン展開について	
担当：三橋 朝琴（2回）	
1. アパレルマーケティング概論・・・マーケティングの必要性と定義 マクロトレンドをレポートする（人口、経済、政治、環境、文化等の側面から生活予報を考える）	
社会背景を理解しそこから導くテーマへの変換 ニーズから生まれるファッション	
2. マーケティング戦略とは？・・・社会状況の分析→マクロトレンドを探る。 消費者の購買活動、生活意識、嗜好の変化などを切り口にレポートする	

科 目 名	英会話Ⅱ（選択）		
担 当 教 員	NOVA英会話講師（5回）（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	講義
開 設 時 期	2年目：後期		
対 象 学 科	デザインビジネスコース・テクニークコース		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	実際のシーンを想定したロールプレイング中心の授業を展開。販売時の接遇英語の基礎を学び商品提案やクレーム対応など日本語で学んだ接客技術を英語でも対応できるよう実践的な応対を訓練する。ペアワークで何度も口に出して練習し定着を図る。
成 績 算 定 方 法	出席状況（出席率80%以上必須）、取り組みの様子、演習での発表状況による総合算定。

授 業 の 流 れ

1 簡単な接客英会話

接客英語の単語リストでクイックレスポンス。おもてなしの第一歩である挨拶を学びながら、案内、アプローチ、ききかえし、ノンヴァーバル・コミュニケーションの重要性を意識したロールプレイ。

2 英語で商品説明

前回の単語リストの復習、商品説明対応の単語リストのクイックレスポンス。自分の担当商品やお薦め商品のアピール、相手の希望をききながらロールプレイ。外国とのサイズ展開の違いを考慮した販売。応用のきくパターンを学ぶ。また言葉に頼らない意思疎通の方法も学ぶ。

3 英語で会計へ誘導・包装・免税についての概略説明

前回の単語リストの復習。包装・会計・免税の単語リストのクイック・レスポンス。お買い上げが決まれば、会計への誘導する。ギフト用か確認し包装の希望をきく。インバウンド対応の一環として免税の簡単な説明を英語で行えるようにする

4 トラブル・クレームの対応・ほめ言葉の英語を学ぶ

5 過去4回の学習成果を確認。単語テスト

過去4回分の単語から復習問題テスト。ペアワークを通して行いパターンの定着を確認。

※10名以上の人数が受講しない場合は開講しない。

科 目 名	ファッショントレーニングⅢ A		
担 当 教 員	佐久間 洋介（実務教員）		
単 位 数	2 単位	授 業 形 態	実習
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	専攻科：デザイン専攻		
テ キ ス ト	講師独自のプリント配布		

授 業 概 要	デザイン発想力及び、ファッショントレーニングⅢ Aに於ける材質表現、着彩等のより高度な技術と目的別表現を習得する
成 績 算 定 方 法	出席率(80%以上が絶対条件)と作品提出による算定。

授 業 の 流 れ	
1	ファッショントレーニングⅢ A①→8大感性から4分類ほどを抜粋してマップを作成
2	ファッショントレーニングⅢ A②
3	ファッショントレーニングⅢ A③
4	ファッショントレーニングⅢ A④
5	デザイナー研究 国内ドメスティックブランド①→国内既存ブランドの企画デザイン
6	デザイナー研究 国内ドメスティックブランド②
7	ブランド企画①→ブランド企画書作成
8	ブランド企画②
9	ブランド企画③
10	ブランド企画④
11	コスチュームデザイン①→アーティスト／舞台衣装等のデザイン画作成
12	コスチュームデザイン②
13	デザイナー研究 海外インポートブランド①→海外既存ブランドの企画デザイン
14	デザイナー研究 海外インポートブランド②
15	特殊素材デザイン展開①
16	特殊素材デザイン展開②
17	特殊素材デザイン展開③
18	特殊素材デザイン展開④
19	デザイナー研究 オートクチュール①→オートクチュール既存ブランドに企画デザイン
20	デザイナー研究 オートクチュール②

科 目 名	ファッショントレーニングⅢ-B		
担 当 教 員	瀧上 香織（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	専攻科：デザイン専攻、テクニーク専攻		
テ キ ス ト	ファッショントレーニングⅢ-B (ビギナーズ超速マスター) ・講師独自のプリント配布		

授業概要	目的別表現、速描、色、線の表現、絵型及びデザイン展開等ファッションデザイン画に関する応用技術、知識を習得する。
成績算定方法	出席率（80%以上必須）及び作品提出による算定。

科 目 名	コンテストデザインⅢ		
担 当 教 員	佐久間 洋介（実務教員）		
単 位 数	2 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	専攻科：デザイン専攻		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	主要ファッションコンペティションでの入賞を目指す為のコンセプト設定、テキスタイル選定、テクニック研究と、作画する際の材質表現、素材表現、着色方法のより高度な技術を修得する。
成 績 算 定 方 法	出席率(80%以上が絶対条件)と作品提出による算定。

授 業 の 流 れ			
①	4／19	第19回 YKK ファスニングアワード	①デザインコンセプト、立案、素材の相談、デザイン作画
②	4／22	第19回 YKK ファスニングアワード	②下書きチェック、素材サンプル相談、各自仕上げ、提出
■ 4月25日 必着			
③	4／25	・ナゴヤファッションコンテスト2019	①デザインコンセプト、立案、テキスタイルの相談、デザイン作画
④	5／9	・ナゴヤファッションコンテスト2019	②下書きチェック、テキスタイルサンプル相談
⑤	5／16	・ナゴヤファッションコンテスト2019	③仕上げ、提出
■ 5月23日 必着			
⑥	5／23	・N1 モードコンペティション	①デザインコンセプト、立案、テキスタイルの相談、デザイン作画
⑦	5／30	・N1 モードコンペティション	②下書きチェック、テキスタイルサンプル相談
⑧	6／4	・N1 モードコンペティション	③仕上げ、提出
■ 6月20日 必着			
⑨	6／13	・ACF ARTSTAGE2019Fashioncompetition	①デザインコンセプト、立案、テキスタイルの相談、デザイン作画
⑩	6／21	・ACF ARTSTAGE2019Fashioncompetition	②下書きチェック、テキスタイルサンプル相談
⑪	6／28	・ACF ARTSTAGE2019Fashioncompetition	③仕上げ、提出
■ 6月30日 必着			
⑫	8／23	・第18回 千年大賞	①デザインコンセプト、立案、素材の相談、デザイン作画
⑬	8／30	・第18回 千年大賞	②下書きチェック、素材サンプル相談
⑭	9／5	・第18回 千年大賞	③仕上げ、提出
■ 9月30日 必着			
⑮	9／12	・色彩コーディネートコンクール	①デザインコンセプト、立案、テキスタイルの相談、デザイン作画
⑯	9／19	・色彩コーディネートコンクール	②下書きチェック、テキスタイルサンプル相談
⑰	9／26	・色彩コーディネートコンクール	③仕上げ、提出
■ 10月2日 必着			
⑱	1／31	・2020kawaii選手権大会イメージキャラクター「デザインオーブンコンペ」・BiBiフリンセドレス	
⑲	2／7	・2020kawaii選手権大会イメージキャラクター「デザインオーブンコンペ」・BiBiフリンセドレス	
⑳	2／14	・2020kawaii選手権大会イメージキャラクター「デザインオーブンコンペ」・BiBiフリンセドレス	
■締切未定			

科 目 名	衣料デザインⅢ－A		
担 当 教 員	加藤 万紀（実務教員）		
単 位 数	2 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	前期		
対 象 学 科	専攻科：デザイン系		
テ キ ス ト	なし		

授 業 概 要	アウター・デザイン課題に基づいたコンセプト企画、デザイン展開、パターン研究を行うことでデザイン発想、衣服構築の技術を養う。
成 績 算 定 方 法	出席状況（出席率80%以上必須）と課題提出内容によって成績を算定する。

授 業 の 流 れ	
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンス(授業内容の説明等) ・デザイン課題についての説明 ・デザインアイディアを広げるためのリサーチ
2	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン、パターン相談
3 ～ 6	<ul style="list-style-type: none"> ・パターン作成
7 ～ 14	<ul style="list-style-type: none"> ・トワル製作 ・トワルチェック ・パターン修正
15 ～ 17	<ul style="list-style-type: none"> ・工業用パターン ・縫製仕様書作成
18 ～ 19	<ul style="list-style-type: none"> ・地のし ・裁断
20 ～ 28	<ul style="list-style-type: none"> ・縫製 ・ポートフォリオのまとめと製作
29 ～ 30	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション

製作したアウターは、7月19日(金)【予定】プレゼンテーションを行い

SWANLAKEデザイナー岡部友年講師より評価・コメントをいただく。

科 目 名	衣料デザインⅢB		
担 当 教 員	石岡 美久（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	専攻科：デザイン系		
テ キ ス ト	講師独自のプリント等		

授 業 概 要	特別講師によるデザイン課題に向けたコンセプト企画、デザイン展開、パターン研究を行うことで、デザイン発想、衣服構築の技術を養う。
成 績 算 定 方 法	出席率(80%以上が絶対条件)と課題提出内容によって成績を算定。

授 業 の 流 れ	
● 生地の構造を研究し、ファブリックからオリジナル生地を作る	<ul style="list-style-type: none"> ・織り、編みから、フリーレース等、糸からの作り込み ・生地を使ったテクニック（スラッシュキルト、ニードルパンチ、スマッキング等）
● カタチの巾を広げるクリエーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ピンワークからのデザイン構成 ・デザインの掘り下げ（コンセプトや目的を追求する）
● オリジナル生地をカタチに	<ul style="list-style-type: none"> ・ファブリックを使ったマップや造形、服 ・服としてのフォルムにおとしこむ ・プレゼンテーションで発表

科 目 名	カットソー・デザインⅢ		
担 当 教 員	大矢根 真美（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	講義
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	専攻科：デザイン系、テクニーク系		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	ニットの語源・分類・概要・素材等、ニットに関する基本知識や理論と、工場発注までの仕事の流れとパターン・縫製の知識を学ぶ。
成 績 算 定 方 法	出席状況（出席率80%以上必須）と提出課題、レポートにより算定する。

授 業 の 流 れ

① ニット、カットソーに関する知識

- ・素材とデザインの関係性
- ・縫製仕様について
 - ・ビスコテックス、プリント法を開発した企業のビデオ視聴
 - ・ロックミシンの活用法
 - ・ニット素材の部分縫い
 - ・カットソーのリメイク

② カットソー作品製作

- ・デザイン決定
- ・素材相談
- ・パターン作成
- ・裁断、縫製、提出
- ・プレゼン

科 目 名	テキスタイルデザインⅢ		
担 当 教 員	川村 諭美（実務教員）		
单 位 数	2 单位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	専攻科：デザイン系、テクニーク系		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	1・2年次で学んだ事をふまえ、より高度なテキスタイルデザイン構成力を養う。布からデザインする事で、ファッショングデザインに付加価値を与える能力を修得する。
成 績 算 定 方 法	授業態度・出席状況（80%以上必須）・課題提出により算定する。

授 業 の 流 れ	
1	質感の説明
2	つくりたい質感を決める
3	質感作り①
4	
5	質感作り②
6	
7	質感作り③
8	
9	質感作り④
10	
11	質感作り⑤
12	
13	質感作り⑥
14	
15	質感作り⑦
16	
17	サンプルまとめ
18	サンプル帳作り
19	サンプル帳仕上げ
20	サンプル帳の発表・批評会

科 目 名	C A D・3 D パターンメーキングⅢ		
担 当 教 員	加藤 万紀(実務教員)		
単 位 数	2 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	専攻科: デザイン系、テクニーク系		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	パターントレースからパターン修正、工業用パターン作成迄を一貫して行い、より実践的な高い技術力・知識の習得を目指す。
成 績 算 定 方 法	実技試験・出席状況(出席率80%以上必須)・提出課題により算定。

授 業 の 流 れ

I. ガイダンス(授業内容の説明等)

ファーストパターンメーキング機能に関する基本操作の復習

ヨーク付きフレアースカートのパターンメーキング

II. 工業用パターンメーキング機能に関する基本操作の復習

III. スキャナー操作とパターントレース機能に関する基本操作(ジャケットパターントレース)

IV. ファーストパターンメーキング機能に関する応用操作

テーラードジャケット(総裏付き)パターンメーキング

V. 工業用パターンメーキング機能に関する応用操作

VI. プロッター出力方法の復習

VII. マーキング機能に関する復習

VIII. グレーディング機能に関する基本操作

IX. C A D 実技試験

X. L S X ソフト基本操作方法

科 目 名	ファッショナーマーケティングⅢ		
担 当 教 員	三橋 朝琴（実務教員）		
単 位 数	2 単位	授 業 形 態	講義
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	専攻科：デザイン系		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	ファッショナービジネスの現場と市場情報の収集及び分析、ファッショナーナ企画立案にあたってのマーケティング戦略方法を学ぶ。
成 績 算 定 方 法	出席率（出席率80%以上必須）、課題提出による算定。

授 業 の 流 れ

- 1 【ガイダンスと概念】 マーケティングの必要性と定義
- 2 【ニーズから生まれるファッショナーニとは？マーケティング戦略と環境分析】
3Cと4P、マクロ情報博報堂生活予報解説、市場調査の手法、マクロとミクロ
- 3 【マクロ情報取りまとめ】 課題提出 社会背景分析→人口、経済、政治、環境、文化の側面から社会を見る
※まとめとしてどこにポイントを置くかがブランドコンセプトにつながる
- 4 【ミクロ環境について】 人と生活、クラスター分析を元にライフスタイルの変化を学ぶ
※自分がターゲットに想定している人の変化を考える
その人の生活を掘り下げて仮説を立ててみる
→行く店、買うモノ、今年のファッショナーニなど予測簡単なフォーマットに仮説を立てる
- 5 【上記フォーマットをビジュアル化する】 想定されるターゲットのライフスタイルの仮説を立てる
- 6 【消費者の変化を見据え予測されるファッショントレンド】 コレクション分析
→全体を捉え且つ自分がターゲットに予測している年代はどうか？何がいけそうか予測 アイテム、カラー
プレミエヴィジョンやインスタント情報の見方
- 7 【上記を捉えコレクションレポートを完成させる】 パリ・ミラノ・ニューヨーク
- 8 【競合ブランドとポジショニングについて】 ブランドポジショニング策定仮説
- 9 【市場機会分析から標的市場の選定を受けてブランドコンセプトの作り方】 ブランドコンセプトとアイデンティティ
マーケットリサーチの手法とアンケート調査のシナリオ作り目的を明確にする
- 10 【市場調査日】 ターゲット、ファッショナーニ分析
- 11 【上記調査結果をまとめ分析修正】
- 12 【競合ブランドとポジション】 商圏調査の方法
- 13 【市内競合ブランド市場調査】
- 14 【上記調査結果をまとめ分析修正】
- 15 【卒業制作フレームワークの確認と調査】

科 目 名	アパレルマーチャンダイジングⅢ		
担 当 教 員	加藤 万紀（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 态	講義
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	専攻科：デザイン系		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	各課題に基づいたコンセプト企画、デザイン展開、パターン研究、製作を行うことでデザイン発想、衣服構築の技術を習得し、プレゼンテーション能力を養う。
成 績 算 定 方 法	出席状況（出席率80%以上必須）と課題提出内容によって成績を算定する。

授 業 の 流 れ

I : Dcreationに向けてのブランドプロフィール、サンプル商品を製作

①ターゲット設定

(ターゲットイメージ・ライフスタイル設定)

②ブランドコンセプト設定

(コンセプト・マーチャンダイジングポリシー・マーケットポジション・プライスゾーン設定)

③シーズンテーマ設定

(次期シーズンのファッショントーマ・テーマのイメージ・テーマカラー・素材)

④アイテムマーチャンダイジング（商品構成）

(アイテムデザイン展開・素材・カラー・プライス)

⑤ビジネスプランの立案（経営計画）

※上記内容を各項目ごとにまとめブランド企画書を作成。

科 目 名	セールスプロモーションⅢ		
担 当 教 員	こだまじゅんじろう（実務教員）、他		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	デザイン系		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	グラフィックデザイン、映像・画像に関する基礎演習と、アパレル小売店舗のための販促計画の立案と販促物制作
成 績 算 定 方 法	出席状況（出席率80%以上必須）と課題提出内容によって成績を算定する。

授 業 の 流 れ

I 販促計画

- ・ショップカード、ブランドタグ、名刺、ノベルティーについての企画、制作
- ・ブランドロゴマークについての企画、制作

II 映像、画像等の制作について

- ① ガイダンス
- ② コマ撮りの定義説明
- ③ 資料作品の上映、鑑賞
- ④ アイディアの作り方、説明
- ⑤ アイディアワーク
- ⑥ コマ撮り制作
- ⑦ 発表

科 目 名	インターネットビジネスⅢ		
担 当 教 員	中田 千亜姫（実務教員）		
単 位 数	2 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	専攻科：デザイン系		
テ キ ス ト	webデザイン&パーツ素材集		

授 業 概 要	Webサイトの構造を理解し、ホームページ制作や、無料ECサイト構築サービスを利用したネットショップの作成を行う。（使用ソフト Illustrator Photoshop Dreamwaver）
成 績 算 定 方 法	出席率・実技状況・実習状況による総合判定。

授 業 の 流 れ

■ ホームページ制作基礎

- I. インターネットの仕組み ベーシックなHTML構造について理解する
- II. 様々なレイアウト手法を学ぶ
- III. CSS3を使った手法を理解する
- IV. テンプレートを使ったホームページの制作

■ 無料ECサイト構築サービスを利用したネットショップの作成

- I. インターネットビジネスの現状について
- II. トップページの制作
- III. 商品ページの作成（写真、コメント、サイズ、素材組成標記について）
- IV. 特定商取引法表記について
- V. SEO対策について

科 目 名	ファッショングビジネスプランニングⅢ		
担 当 教 員	丸山 大地（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	講義
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	専攻科：デザイン系、テクニーク系		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	アパレルショップ経営実習における経理業務（予算作成から経理業務、決算まで）を実践をとおし基礎的な知識を習得する。
成 績 算 定 方 法	出席率（出席率80%以上必須）、課題提出による算定。

授 業 の 流 れ	
I.	ショップ運営のための経営管理
①	売上計画作成（昨年売上分析、予算作成）
②	経理業務について
③	出納業務について
④	支払い業務について
⑤	請求業務について
⑥	決算業務について
II.	創業企画について * 計算機を必ず用意する事。（携帯電話の計算機は使用不可）
①	創業資金について
②	経費について
③	損益計算書について
④	創業企画の作成
⑩	創業企画のチェック・テスト

科 目 名	英会話Ⅲ		
担 当 教 員	外部講師（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	専攻科：デザイン系、テクニーク系		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	実際のシーンを想定したロールプレイング中心の授業を展開。販売時の接遇英語の基礎を学び商品提案やクレーム対応など日本語で学んだ接客技術を英語でも対応できるよう実践的な応対を訓練する。ペアワークで何度も口に出して練習し定着を図る。
成 績 算 定 方 法	出席率（80%以上必須）、取り組みの様子、演習での発表状況

授 業 の 流 れ

簡単な接客英会話

接客英語の単語リストでクイックレスポンス。おもてなしの第一歩である挨拶を学びながら、案内、アプローチ、ききかえし、ノンヴァーバル・コミュニケーションの重要性を意識したロールプレイ。

英語で商品説明

前回の単語リストの復習、商品説明対応の単語リストのクイックレスポンス。自分の担当商品やお薦め商品のアピール、相手の希望をききながらロールプレイ。外国とのサイズ展開の違いを考慮した販売。応用のきくパターンを学ぶ。また言葉に頼らない意思疎通の方法も学ぶ。

英語で会計へ誘導・包装・免税についての概略説明

前回の単語リストの復習。包装・会計・免税の単語リストのクイック・レスポンス。お買い上げが決まれば、会計への誘導する。ギフト用か確認し包装の希望をきく。インバウンド対応の一環として免税の簡単な説明を英語で行えるようにする

トラブル・クレームの対応・ほめ言葉の英語を学ぶ

前回の単語リストの復習。包装・会計・免税の単語リストのクイック・レスポンス。お買い上げが決まれば、会計への誘導する。ギフト用か確認し包装の希望をきく。インバウンド対応の一環として免税の簡単な説明を英語で行えるようにする

過去4回の学習成果を確認。単語テスト

過去4回分の単語から復習問題テスト。ペアワークを通して行いパターンの定着を確認。

飯田 瞳子

科 目 名	ハンガーイラストⅢ		
担 当 教 員	瀧上 香織（実務教員）		
専攻科：アクリ ニク真政	1単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	専攻科：デザイン専攻、テクニーク専攻		
テ キ ス ト	ファッショントレンド（ビギナーズ超速マスター）・講師独自のプリント配布		

授 業 概 要	目的別表現、速描、色、線の表現、絵型及びデザイン展開等ファッショントレンドに関する応用技術、知識を習得する
成 績 算 定 方 法	出席率及び作品提出による算定

授 業 の 流 れ

1 人体を描く 水着 トレンド2種

2 素材表現①キルティング

3 素材表現②コーデュロイ（レディース）

4 素材表現③ ↓ (メンズ)

5 写真からハンガーイラストに①

3 D 8 8大感性②

9 8大感性③

10 8大感性④

科 目 名	カットソー・デザインⅢ		
担 当 教 員	大矢根 真美（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	講義
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	専攻科：デザイン専攻、テクニーク専攻		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	ニットの語源・分類・概要・素材等、ニットに関する基本知識や理論と、工場発注までの仕事の流れとパターン・縫製の知識を学ぶ。
成 績 算 定 方 法	出席状況（出席率80%以上必須）と提出課題、レポートにより算定する。

授 業 の 流 れ

① ニット、カットソーに関する知識

ファッションセミナー（札幌ガーデンパレスにて）

- ・縫製仕様について
- ・ビスコテックス、プリント法を開発した企業のビデオ視聴
- ・ロックミシンの活用法
- ・ニット素材の部分縫い

3Dラ・デザイン決定

- ・素材相談
- ・パターン作成
- ・裁断、縫製、提出

② プレゼン

12

14

科 目 名	テキスタイルデザインⅢ		
担 当 教 員	川村 諭美（実務教員）		
単 位 数	2 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	専攻科		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	1・2年次で学んだ事をふまえ、より高度なテキスタイルデザイン構成力を養う。布からデザインする事で、ファッショングデザインに付加価値を与える能力を修得する。
成 績 算 定 方 法	授業態度・出席状況（80%以上必須）・課題提出により算定する。

授 業 の 流 れ

1 質感の説明

2 ファッショングセミナー（札幌ガーデンパレスにて）

3

質感作り①

4

5

質感作り②

6

6 X) 、

質感作り④

10

11

質感作り⑤

12

13

質感作り⑥

14

15

質感作り⑦

16

17 サンプルまとめ

18 サンプル帳作り

19 サンプル帳仕上げ

20 サンプル帳の発表・批評会

科 目 名	ファッショングビジネスプランニングⅢ		
担 当 教 員	丸山 大地（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	講義
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	専攻科		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	アパレルショップ経営実習における経理業務（予算作成から経理業務、決算まで）を実践をとおし基礎的な知識を習得する。
成 績 算 定 方 法	出席率（出席率80%以上必須）、課題提出による算定。

授 業 の 流 れ	
I. ショップ運営のための経営管理	
	ファッショングセミナー（札幌ガーデンパレスにて）
2~3	②経理業務について
	③出納業務について
4	④支払い業務について
5	⑤請求業務について
6	X) ①創業資金について ②経費について
7	③損益計算書について
8	④創業企画の作成
9~10	⑩創業企画のチェック・テスト
11~12	
13~14	
15	

科 目 名	イベント企画制作Ⅲ－A		
担 当 教 員	三橋 朝琴（実務教員）、川村 明美		
単 位 数	2 単位	授 業 形 態	実習
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	専攻科		
テ キ ス ト	講師独自のプリント等		

授 業 概 要	Dcreation商品制作に於ける応用技術、理論を習得する。
成 績 算 定 方 法	出席状況（80%以上必須）と課題提出内容によって算定。

授 業 の 流 れ

I : Dcreationに於ける学内審査会 ~ 審査員として三橋先生【7月29日】

II : Dcreationに於ける商品製作

- ① 縫製方法のシミュレーション
- ② ディティールサンプル製作

3 Dラ⑤ 素材地伸し、裁断

- ⑥ 縫製
- ⑦ 仕上げ、検品
- ⑧ 提出、: Dcreationにて発表

)

12

科 目 名	イベント企画制作III－B		
担 当 教 員	三橋 朝琴（実務教員）、川村 明美		
単 位 数	2 単位	授 業 形 態	実習
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	専攻科		
テ キ ス ト	講師独自のプリント等		

授 業 概 要	Dcreation商品制作に於ける応用技術、理論を習得する。
成 績 算 定 方 法	出席状況（80%以上必須）と課題提出内容によって算定。

授 業 の 流 れ

I : Dcreationに於けるプロセス評価 ~ 三橋先生【3月】

II : Dcreationに於ける商品製作

- ① 縫製方法のシミュレーション
- ② ディティールサンプル製作

3Dラフ⑤ 素材地伸し、裁断

- ⑥ 縫製
- ⑦ 仕上げ、検品
- ⑧ 提出、: Dcreationにて発表

)

12

科 目 名	英会話Ⅲ（ファッション総合学科2年生合同）		
担 当 教 員	NOVA 英会話講師（5回）（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	専攻科		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	実際のシーンを想定したロールプレイング中心の授業を展開。販売時の接遇英語の基礎を学び商品提案やクレーム対応など日本語で学んだ接客技術を英語でも対応できるよう実践的な応対を訓練する。ペアワークで何度も口に出して練習し定着を図る。
成 績 算 定 方 法	出席状況（出席率80%以上必須）、取り組みの様子、演習での発表状況による総合算定。

授 業 の 流 れ

1 簡単な接客英会話

ファッションセミナー（札幌ガーデンパレスにて）

2 英語で商品説明

前回の単語リストの復習、商品説明対応の単語リストのクリックレスポンス。自分の担当商品やお薦め商品のアピール、相手の希望をききながらロールプレイ。外国とのサイズ展開の違いを考慮した販売。応用のきくパターンを学ぶ。また言葉に頼らない意思疎通の方法も学ぶ。

3 英語で会計へ誘導・包装・免税についての概略説明

前回の単語リストの復習。包装・会計・免税の単語リストのクリック・レスポンス。お買い上げが決まれば、会計への誘導する。ギフト用か確認し包装の希望をきく。インバウンド対応の一環として免税の簡単な説明を英語で行えるようにする

X)過去4回の学習成果を確認。単語テスト

過去4回分の単語から復習問題テスト。ペアワークを通して行いパターンの定着を確認。

科 目 名	ファッショントレーディング		
担 当 教 員	瀧上 香織（実務教員）		
単 位 数	2 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	前期		
対 象 学 科	夜間科		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授業概要	人体の等身バランスと服飾ディティールの表現、材質表現、着彩等、ファッションデザイン画に関する基礎技術・知識を習得する
成績算定方法	作品提出・出席状況による算定。

科 目 名	色彩論Y		
担 当 教 員	阿部 弘(実務教員)		
単 位 数	2 単位	授 業 形 態	講義
開 設 時 期	前期（4月～6月）		
対 象 学 科	夜間科		
テ キ ス ト	色彩検定3級公式テキスト(色彩検定協会) 日本色研事業株式会社新配色カード199a		

授 業 概 要	色彩の基本的な理論や体系的な知識の習得。色のもつ機能的・科学的・文化的面を学習し、ファッショニコーディネートに必要な色彩の基礎を学ぶ。 ※取得可能資格「色彩検定3級」
成 績 算 定 方 法	出席状況(80%以上)及び授業態度。終了時(後)に単位認定の試験を実施予定

授 業 の 流 れ			
1	色のはたらき・光と色・光の性質・眼の仕組み	5月7日(金)	テキスト・配色カード
2	照明と色・混色・色の表示	5月14日(金)	"
3	色彩心理・色の視覚効果	5月21日(金)	"
4	色彩調和・配色演習①	5月28日(金)	"
5	色彩調和・配色イメージ・配色演習②	6月4日(金)	"
6	似合う色(パーソナルカラー)の基本	6月11日(金)	"
7	ファッション・インテリア・慣用色名	6月18日(金)	"
8	模擬試験 模擬試験解説	6月25日(金)	"

色彩検定 2021年6月27日(日)

科 目 名	色彩演習Y		
担 当 教 員	佐々木 秀明（実務教員）		
単 位 数	2単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	夜間科		
テ キ ス ト	色彩検定教科書。課題に応じてプリントを配布する。		

授 業 概 要	トーナルカラー（色紙）を用いた、色彩の基礎トレーニング。
成 績 算 定 方 法	提出課題（画用紙又は、A3ケント紙程度）により算定。

授 業 の 流 れ	
1 色相（色相の理解）	課題① ビビッド～ブライトトーンによる構成 ハッピーで元気なイメージを表現
2 明度/彩度	課題② 架空の国の架空の切手 トーンを意識して
3 トーン	課題③ 補色対比を使った強烈な色彩構成
4 型紙による構成	課題④ 大きな画面に型紙を使ってパターンをつくる。
5, 6 見開き絵本（2週）	課題⑤ 二つ折りにし丸穴を開けた用紙に構成 開いたときの意外性を狙った視覚遊び 参考資料： 絵本『霧の中のサーカス』『ABCブック』 B.ムナーリ マチスのきり絵 デビッド・A・カーター
課題の他に写真集、アート本、スライドなどで幅広く色彩をめぐる話題を紹介する 学習の参考に色彩関係の書籍リストを配布する	

科 目 名	テキスタイルY		
担 当 教 員	川村 諭美（実務教員）		
単 位 数	2 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	後期		
対 象 学 科	夜間		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	各種素材の構成を通してパターンの基礎やデザインを習得する。また、素材や種類などに伴った縫製方法を学ぶ。
成 績 算 定 方 法	出席状況と課題提出により算定。

授 業 の 流 れ	
1.	ガイダンス
	・授業の流れを説明
	・授業の流れを説明
2.	柄、デザインの作り方
	・柄、デザインの原稿完成（パソコン）
3.	染め（草木染め）+絞り染め・板絞り染め用の絞り作業
4.	絞り染め・板絞り染め+マーブル染め
5.	ろうけつ染め+マーブル染め
6.	フェルト+織り

科 目 名	ファッショングビジネス総論		
担 当 教 員	木村 弘美（実務教員）		
単 位 数	2 単位	授 業 形 態	講義
開 設 時 期	通年		
対 象 学 科	夜間科		
テ キ ス ト	講師独自のプリント		

授 業 概 要	ファッショングビジネス業界（主にアパレル分野）の構造と仕組み、ファッショング商品が生み出されるまでの過程について学び、アパレル商品についての知識を習得する。
成 績 算 定 方 法	出席率・筆記試験（もしくはレポート提出）による算定。

授 業 の 流 れ	
ファッショングビジネス知識	
I.	ファッショングビジネスの概要
II.	ファッショング消費と消費者行動
III.	アパレル産業と小売業
IV.	ファッショングマーケティング
V.	ファッショングマーチャンダイジング
VI.	ファッショング流通、ビジネス基礎知識
ファッショング造形知識	
I.	デザインの定義と特性
II.	ファッショングコーディネーション
III.	ファッショング商品知識
	※ファッショングビジネス能力検定3級過去問題

科 目 名	ラッピング演習Y		
担 当 教 員	木村 弘美(実務教員)		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	後期		
対 象 学 科	夜間科		
テ キ ス ト	プリント配布		

授 業 概 要	ギフト・ラッピングに関する一般的な基礎知識と技術を習得する。
成 績 算 定 方 法	授業に対する取り組み方、実技状況、作品提出、出欠状況による総合算定。

授 業 の 流 れ

I 基本包み

II 基本リボン掛け

(クロス掛け・斜め掛け・V字掛け)

III 応用

※材料費として500円～1,000円程度かかります

科 目 名	アクセサリー演習Y		
担 当 教 員	樋口 久子（実務教員）		
単 位 数	1 単位	授 業 形 態	演習
開 設 時 期	前期		
対 象 学 科	夜間科		
テ キ ス ト	プリント配布		

授 業 概 要	人工素材を使用した、アクセサリーを制作し、基本的理論、技術を取得する。
成 績 算 定 方 法	授業に対する取り組み方、実技状況、作品提出、出欠状況による総合算定。

授 業 の 流 れ

I アクセサリー制作

※材料費として500円～1,000円程度かかります。

※材料費として500円～1,000円程度かかります。